

## 令和7年度那覇地方鉱山保安協議会 議事要旨

1. 日 時：令和8年3月27日（金）14：00～16：30
2. 場 所：那覇第2地方合同庁舎1号館2階中会議室
3. 出席者：那覇地方鉱山保安協議会委員 9名中6名出席
4. 議 題：【報告事項】
  - (1) 管内鉱山保安概況について
  - (2) 令和7年全国鉱山災害発生状況について
  - (3) 第14次鉱業労働災害防止計画の取組状況について
  - (4) 鉱山における高齢者の危害防止に係る現状と対応の方向性について
  - (5) 産業保安を巡る環境変化に伴う中長期的な安全確保に向けて
  - (6) 那覇産業保安監督事務所の取組について
5. 議事概要：各報告事項について、事務局から資料に基づき説明した。  
主な委員からの質疑及び意見は以下の通り。

### ・報告事項（1）管内鉱山保安概況について

（委員質問）

地方表彰の審査は、どのような方法で実施されているのか。

（事務局回答）

那覇地方鉱山保安表彰実施要領及び選考基準に基づき、所内において審査を行っている。

（委員意見）

近年、表彰の実績がないとのことであるが、正直なところ、推薦方法が分かりにくい部分もある。推薦までのプロセスを簡略化することはできないのか。

（事務局回答）

地方表彰については、今年度から実施要領を変更し、応募書類の簡素化を行っている。今後は、管内鉱業権者及び関係者に対し、推薦方法等について分かりやすく案内を行い、推薦の促進を図っていきたい。

また、引き続き推薦プロセスの簡略化についても検討していく。

### ・報告事項（2）令和7年全国鉱山災害発生状況について

特段の質疑及び意見等はなかった。

・報告事項（3）第14次鉱業労働災害防止計画の取組状況について

（委員意見）

近年の災害事例の紹介があったが、各鉱山においても改めてリスクの有無を確認するとともに、保安統括者等の保安責任者と労働者間のコミュニケーション不足がリスクとなり得ることを踏まえ、今後の災害防止の取組を進めていく。

・報告事項（4）鉱山における高年齢者の危害防止に係る現状と対応の方向性について  
特段の質疑及び意見等はなかった。

・報告事項（5）産業保安を巡る環境変化に伴う中長期的な安全確保に向けて

（委員質問）

ドローンやAI等のデジタル技術導入に関する補助制度として、具体的にどのようなものがあるのか。

（事務局回答）

現時点では、制度の具体的内容は決定していない。本省から新たな情報が公表され次第、速やかに周知していく。

（委員意見）

補助金制度が煩雑であり、事務的負担が大きいと感じている。手続きの簡略化について検討してほしい。

（委員意見）

若手人材の確保には、賃金の引上げや職場環境の改善が不可欠である。無人化やデジタル技術の導入も一つの手段ではあるが、コスト面の課題が大きいため、行政による支援を期待したい。

・報告事項（6）那覇産業保安監督事務所の取組について

特段の質疑及び意見等はなかった。